

流れるままに(13)

＝勝利を共有する＝

聖書:詩篇44:4-9;49:14-15;エレミヤ2:13;ヨハネ14:19

①いのちの源泉:私たちは何かを「いのち」として生きる→エネルギーをどこから汲むか(cf.ヨハネ2章;エレミヤ2:13)

②勝利の原則:霊的戦いはすでに終わっている(ヨハネ19:30;マタイ28:18)→主の苦難を共にするならば、栄光を得る(ローマ8:17)

③誰がなすのか:主ご自身(キリスト)vs.私(セルフ)→詩篇44:4;49:14

④私たちの魂(思い・意志・感情)と肉体は破壊されるのではなく、主の御霊からのエネルギーによって、用いられる→エネルギーの源泉の切り替えこそが十字架

●暗証聖句●

先祖が自分の剣によって領土を取ったのでも／自分の腕の力によって勝利を得たのでもなく／あなたの右の御手、あなたの御腕／あなたの御顔の光によるものでした。これがあなたのお望みでした。わたしが依り頼むのは自分の弓ではありません。自分の剣によって勝利を得ようともしていません。我らを敵に勝たせ／我らを憎む者を恥に落とすのは、あなたです。我らは絶えることなく神を賛美し／とこしえに、御名に感謝をささげます。

まことに、わが民は二つの悪を行った。生ける水の源であるわたしを捨てて／無用の水溜めを掘った。水をためることのできない／こわれた水溜めを。

しばらくすると、世はもうわたしを見なくなるが、あなたがたはわたしを見る。わたしが生きているので、あなたがたも生きることになる。